

2022年10月4日

株式会社トップカルチャー
 (スタンダード市場 コード 7640)
 代表取締役社長 COO 清水 大輔

月次売上動向

第38期 2021年11月～2022年10月

前年比(%)	11月	12月	1月	1Q 累計	2月	3月	4月	上期 累計	5月	6月	7月	3Q 累計	8月	9月	10月	通期 累計
全店計	80.9	80.9	84.3	81.9	77.0	81.0	81.3	81.0	80.0	79.9	84.5	81.2	85.1	83.5		81.7
店舗数	68店	68店	68店		67店	67店	67店		67店	67店	66店		64店	64店		
既存店	84.6	84.2	88.1	85.5	80.3	84.5	84.9	84.5	83.7	82.3	86.7	84.4	87.9	86.6		84.9
店舗数	68店	68店	67店		67店	67店	67店		67店	66店	64店		64店	63店		

(注) 上記数値は速報であり、監査法人による会計監査を受けておりません。

特記事項

- ・生活必需品等の値上げによる家計圧迫が継続している影響から、全体の売上高は前年水準に至りませんでした。食品や服飾・健康、化粧品やPB商品の売上は増加傾向となりました。
- ・6月末より、トップカルチャーで展開するゲーム・リサイクル事業を、子会社トップボックスのゲーム・リサイクル事業(ふるいち)へ順次切り替えを進めており、現在10店舗の切り替えが完了しております。上記の前年比の数値はその減少分が含まれておりますが、トップボックスにおいては好調な推移となっており、グループ全体の同事業における売上高は大きく伸長しております。引き続き、切り替えを進めていく予定です。
- ・9月30日(金)に長野県最大級となる蔦屋書店 佐久平店(長野県佐久市)がオープンいたしました。平日にも関わらず、多くのお客様がオープン前にお並びいただきました。同店においては新たなサービスとして「楽天ポイント」を導入しており、今後は全店舗への拡大も予定しております。なお新店のオープンに伴い、蔦屋書店 佐久小諸店は9月19日に営業終了いたしました。
- ・with コロナ時代の対応策として、全店短縮営業及び感染予防策を継続し、今後もお客様及び従業員の安全確保に努めながら営業してまいります。

株式会社トップカルチャー

- ・事業内容 書籍、特撰雑貨・文具、ゲームの販売並びに音楽・映像ソフトのレンタル・販売を集約した大型複合店舗「蔦屋書店」の運営を通じた「日常的エンターテインメント」の提供
- ・店舗数 グループ合計75店(子会社の11店舗を含む)
 (新潟県24店 長野県12店 神奈川5店 東京都8店 群馬県7店 埼玉県9店 茨城県4店 宮城県2店 岩手県2店 静岡県2店)
 ※9月10日に「ふるいちトップボックス龍ヶ崎店」(茨城県龍ヶ崎市)、9月17日に「ふるいちトップボックス新発田店」(新潟県新発田市)、9月30日「ふるいちトップボックス佐久平店」、10月1日に「ふるいちトップボックス MORIOKA」(岩手県盛岡市)が、各蔦屋書店店内にオープンいたしました。

【この資料に関するお問い合わせ先】

株式会社トップカルチャー 取締役財務部長 CFO 吉田 勝一
 TEL: 025(232)0008 <https://www.topculture.co.jp>